

UECコミュニケーションミュージアム本館・東10号館

<https://www.museum.uec.ac.jp/>

開館 10:00~16:00

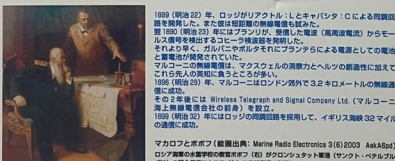
# オープンキャンパス・クイズラリー

ミュージアム本館（東10号館）ではオープンキャンパスに参加された学生・生徒向けクイズラリーをおこないます。受付窓口で問題をお受け取り下さい。展示室や廊下にヒントが隠れています。回答された方にはもちろん大学特製グッズを進呈します。

ミュージアム  
本館受付窓口

## 文字が電波に乗った

ヘルツが存在を実証した電波を用いて1895（明治28）年、イタリアのマルコーニが約1マイルの無線通信に成功した。ロシアの波波フも同じ頃、海軍のために無線電の実験を試みた。



ロシア海軍の無線通信は当初、無線電の有用性を理解しなかった。しかしマカロフだけは、波波フの研究を高く評価し電波を送信しつづけた。

日露戦争後の1904年3月、マカロフはロシア太平洋艦隊司令長官として旅順港に赴任。その後から東郷平八郎が

率いる連合艦隊との間で電波による電報の暗号化が開始された（中田誠平「日本海軍戦」その情報通信からの視点」太平洋学報、第94号、2005年5月）。

しかしその直前、日本海軍が採用した艦隊無線はマカロフの設計で、マカロフは対比は研究を進めた。

